

1.設置目的

「強い北海道農業の実現」を図るため、産学官の連携の元、農業ブロードバンド（光ファイバー、各種無線通信システム）の整備を推進する。

2.運営体制

親会、作業班（WG）を設置して行う。

北海道農業ICT/IoT懇談会 親会

座長 : 野口 伸 教授（北海道大学）
メンバー : 全員
取組内容 : WGの意見聴取、推進方策の決定、セミナー開催等

WG1 農業ブロードバンドの整備



実施内容：

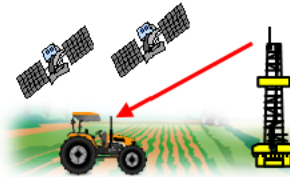
現状把握

ブロードバンドについて、以下の調査を実施
 ・農地における光ファイバーの整備状況
 ・LTE携帯の整備状況 等

課題の整理

推進方策

WG2 農業のロボット化



実施内容：

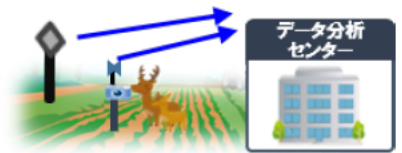
現状把握

RTK-GNSSシステム、ドローン等ロボット制御用システムについて以下の調査を実施
 ・方式毎（携帯無線（簡易無線、業務用無線）等）の普及状況 等

課題の整理

推進方策

WG3 農業ビッグデータの利活用



実施内容：

現状把握

現行のセンサーデータ収集システム、ビッグデータ・AIを活用した営農支援システムの整理 等

課題の整理

推進方策